

弱溶剤系 セミフロンスーパーマイルドIIクリアー

■外壁 ①弱溶剤系クリアー標準塗装仕様 (窯業系・金属系サイディングボードなどの塗替え) ※劣化の進んだサイディングボードは不可

工法	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m ² /回)	希釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンバインダー-SiIIクリアー	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパーマイルドIIクリアー	1~2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※施工前診断を行い、白亜化等級を確認の上、施工して下さい。

セミフロンスーパーマイルドIIクリアーは、艶有、5分艶、3分艶がございます。
(下塗はいずれもセミフロンバインダー-SiIIクリアー艶有となります)

水系 セミフロンスーパーアクアIIクリアー

■外壁 ②水系クリアー標準塗装仕様 (窯業系・金属系サイディングボードなどの塗替え)

工法	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m ² /回)	希釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンバインダー-SiIIクリアー	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	12時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパーアクアIIクリアー	1~2	0.15~0.18	水道水 0~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※施工前診断を行い、白亜化等級を確認の上、施工して下さい。

※液溜まり部や標準塗分量以上を一回で塗付した場合は、白濁したまま乾燥しますので、刷毛で払い塗りしてください。

※白化現象防止の為、硬化乾燥までの養生期間を十分に確保下さい。

セミフロンスーパーアクアIIクリアーは、艶有、半艶、艶消がございます。
(下塗はいずれもセミフロンバインダー-SiIIクリアー艶有となります)

クリアー塗装についての注意事項

クリアー塗装には可能なケースと不可能なケースがあります。クリアー(透明)仕上げとなるため下地によってはその下地の状況をひろってしまいます。

このため汚れや、チョーキングが著しいとムラになって、クリアー仕上げが難しいものとなり、付着不良、白化、剥離、剥がれの原因となります。以上のことから施工に当たり、施工前診断による調査の実施が必ず必要です。

施工に適さないチョーキング改修面には施工は絶対に行わないで下さい。付着不良、白化、剥離、剥がれが発生し、クレームとなります。無理をせず、別途エナメル塗料による改修に変更して下さい。

チョーキングの激しい部分が一部の外壁面にある場合でも、施工は行わないで下さい。この場合も無理をせず、別途エナメル塗料による改修に変更して下さい。

●施工前診断 セロテープ方法

1. 透明テープ(簡易的にセロハンテープ)を使用する。
2. テープを塗膜表面の上に置き強く押し付けて指でこする。
3. テープを剥がし黒い紙の上にテープを乗せて白さ(白亜化度)を対比評価する。
4. 「JIS K 5600-8-6 白亜化の等級」に準拠し、この中の「数値化した白亜化の等級1~5の標準画像」で対比評価し、判定する(JISハンドブック等を使用して下さい)。



- 1等級：クリアー工法適用可
- 2等級：クリアー工法おおむね可
- 3等級：クリアー工法不適
- 4等級：クリアー工法不適

施工上の注意事項・要点

- 塗装場所の気温が5℃以下、湿度85%以上または換気が十分でなく結露が考えられる場合は、塗装を避けてください。外部の塗装で降雨の恐れがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
- 飛散防止のため養生を行ってください。色相によっては降雨、結露により濡れ色になる場合がありますが、乾燥すると元に戻ります。塗膜性能上問題はありません。
- 塗装後、24時間以内に降雨、結露がありますと白化やしみが残る場合があります。
- 低温、高湿度、通風の無い場合には白化やしみが残る場合があります。乾燥条件によって塗膜に粘着感を感じることがありますが、時間とともに粘着感はなく、塗膜性能上問題はありません。
- 竝木、天端など、長時間水が滞留する箇所では塗膜の白化、膨れなどが発生する場合があります。
- たえず結露が発生するような用途、場所での使用は避けてください。

- 蓄熱しやすい素材(軽量モルタル、ALC、窯業サイディングなど)や断熱構造が強い場合で、旧塗膜が弾性樹脂や弾性スタッコ、複層弾性のアクリルトップなどの弾性塗料の場合、環境条件によって、水や温度の影響で塗膜が膨れていることがあります。そのまま塗装すると、更に膨れが拡大することがありますので、ケレンで除去するなどの入念な下地処理を行ってください。
- 素地の乾燥は十分に行ってください。(含水率10%以下、PH 9以下)
- ALC面、多孔質下地、コンクリートブロック面、外部の素地において巣穴、段差などがある場合、合成樹脂エマルジョン入りセメント系下地調整材などで処理してください。
- 表面のごみ、ほこりなどは除去し、目がい、ジャンカ、コールドジョイントなどは合成樹脂エマルジョン入りセメントモルタルで平滑にしてください。
- 新設の押出成形セメント板、GRC板、フレキシブルボードなどは、下塗り材として、浸透性のあるシーラーで処理してください。

- 新設仕様の場合は、溶剤形シーラーを塗装してください。
- 下地・旧塗膜が弱い場合は、溶剤形シーラーをお使いください。
- 塗料は内容物が均一になるように攪拌してください。薄めすぎは隠れ、力不足、仕上がり不良となりますので注意してください。
- はけ塗り仕上げとローラー仕上げが混在する場合は、塗分量、表面肌質が異なり、色相差が出ますので、はけ塗りの部分は、希釈を少なくして塗装してください。
- ローラー塗りの場合、ローラー目は同一方向に揃える様に仕上げてください。ローラー目により、色相が異なって見えることがあります。
- 下塗り材の弾性機能は、塗分量によって異なりますので、所定の塗分量を塗装してください。
- よこれ、きずなどにより補修塗りが必要な場合がありますので、使用塗料の控えは必ず取っておき、同一ロット、同一塗装方法で補修塗装を行ってください。
- 各工程の塗装間隔は、所定の塗り重ね乾燥時間を厳守してください。

- シーリング面への塗装は、塗膜の汚染、はく離、収縮割れなどの不具合を起こすことがありますので、行わないでください。やむを得ず行う場合は、適切な下塗り材処理を行ってから塗装してください。
- 被塗物の構造、部位、塗装仕上げ形状、環境条件などの影響で、本来の低汚染機能が発現されない場合があります。
- 旧塗膜に発生した藻・かびは洗浄などで必ず除去し清潔な面としてください。付着阻害を起こすおそれがあります。
- 既存塗膜のはく離箇所は、既存のパターンに合うように既存塗膜の塗装仕様でパターン合わせを行ってください。
- 劣化した塩ビシロ鋼板の上の塗装は避けてください。
- 乾燥した塗膜に付いた汚れは、シンナーなどで拭かず、中性洗剤で洗浄してください。
- つや調整品は、被塗物の形状や素地の状態、膜厚や色相などにより、実際のつやと若干違って見える場合があります。見本板、またはあらかじめ試し塗りをして確認してください。

安全衛生上の注意事項

- 本来の用途以外に使用しないでください。
- 使用前に取扱説明書を理解して、取り扱ってください。
- 粉じん/ガス/蒸気/スプレーなどを吸入しないでください。
- 取扱い後は、手洗いやお湯を十分にすすいでください。
- 必要に応じて個人用保護具を使用してください。
- 飲み込んだ場合：気分が悪い時は、医師に連絡してください。口をすすいでください。

- 粉じん、蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなったときには、安静にし、必要に応じてできるだけ医師の診断を受けてください。
- 燃焼した時、気分が悪いなどの症状がある場合は、医師に連絡してください。
- 緊急の洗浄剤が必要な場合、直ちに特別処置を実施する。
- 容器からこぼれた時には、砂などを散布した後処理してください。

- 施設で子供の届かないところに保管してください。
- 直射日光や水漏れは厳禁です。
- 塗料などの缶の積み重ねは3段までとしてください。
- 日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50℃以上の温度に暴露しないでください。
- 内容物/容器を廃棄する時は、国/地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。

※上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。
 □詳細な内容、表示例以外の事項については、製品安全データシート(SDS)を参照ください。
 □本商品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

KF ケミカル株式会社

〒105-0004
 東京都港区新橋1丁目1番1号 日比谷ビルディング9F
 TEL:03-6629-9033 FAX:03-6629-9023
 HP:http://www.k-fine.co.jp



※本カタログの内容については、予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。
 117-15800-001 2018.01



住宅用プレミアム無機クリアー塗料 セミフロンスーパー クリアーシリーズ

セミフロンスーパーマイルドIIクリアー
 セミフロンスーパーアクアIIクリアー

建築内外装用塗料

F☆☆☆☆

セミフロンスーパークリアーシリーズ

住宅用プレミアム無機クリアー塗料

第1版

KFケミカル株式会社



出会った時の美しさをそのままに。
 大切な住まいのために、ワンランク上の
 プレミアム無機塗料

外壁の意匠を損なわず、 新築時の美しさを甦らせる 次世代のクリアー塗料。

サイディングボードの意匠は多色化や多彩なデザインと目覚ましい進化を遂げており、それに伴い“今の意匠を保ったまま、外壁を綺麗にしたい”とクリアー塗装のニーズも年々高まっています。

本製品は、クリアー塗装により意匠性の維持、回復を目的として開発された、透明な仕上げ材です。

特殊バインダーとの組み合わせにより紫外線をカットし、下地の劣化を防ぐことから長期間意匠性を維持するとともに、新築当時の明るく鮮やかな意匠を甦らせます。



豊富な実績

10年以上の経験と実績を 積み重ねてきた信頼性

有機無機ハイブリッド塗料の販売開始から10年以上が経過し、その技術から生まれた“クリアー塗料”も10年に渡る経験と実績で、その透明性と長期間美観を保持する機能性、耐候性・耐汚染性などが実証され、お客様に高い評価をいただいております。この年月における豊富な経験は“セミフロンスーパークリアーシリーズ”が実証してきた、決定的な信頼性となります。



施工から10年経過した物件と外壁

豊富な実績

お客様の“満足”を叶える 3つの信頼性

最高級品質

意匠保護

最高級品質

数多くの機能を備え、 環境にも優しい次世代の塗料

“セミフロンスーパークリアーシリーズ”は、紫外線や雨、風、塩害にも強いのが大きな特長です。熱や紫外線カットに安定性のあるポリシロキサンをフレキシブル性に優れた特殊成分を用いて樹脂を変性することで、無機の特長である優れた耐候性・耐汚染性と有機の特長である耐屈曲性・耐クラック性双方を兼ね備えた次世代の塗料です。

窯業系サイディング改修用クリアーの耐候性比較試験 (SUV)

	未塗装	A社品	B社品	セミフロンスーパー
試験前				
5年相当				
10年相当				

耐久性評価試験 (メタルハライドランプ式) として「促進耐候性試験」による比較試験でも他社を圧倒する結果を示しています。

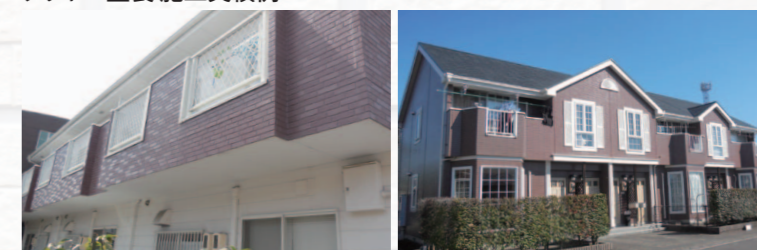
意匠保護

あらゆる意匠をそのままに、 より美しい住戸に

意匠性の高いサイディングも、一般のサイディングやモルタル壁同様、経年による色あせや劣化は避けられず、10年もすると塗り替えが必要となります。

クリアー塗料なら一般塗料とは異なり、ストーン調やタイル調、レンガ調など意匠サイディングの表面に塗装しても模様や目地がつぶれないため、親しんだデザインそのままに、より長く美しく外壁を保護できます。

クリアー塗装 施工実績例



クリアー塗料推奨サイディング例



凹凸がある / ストーン調・タイル調・レンガ調・木目調などのサイディング

ご注意事項

セミフロンスーパーアクアIIクリアー

水性塗料のため塗装中は白く濁った状態です。また、溜りや極端に厚く塗った状態になった場所では、表面の乾燥が先行し、結果として中の水分が逃げられなくなり長期間に白く濁る状態になる場合があります。このため、塗装時にはご注意ください。仮に濁った箇所については、表面をサンドペーパーで削って水分の蒸発を促してください。十分に乾燥後、削った箇所をタッチアップで補修して仕上げてください。

セミフロンスーパーマイルドIIクリアー

透明なため、主剤と硬化剤を混合するときに見極めが難しいですが、攪拌が不十分な場合は極端に粘度が高く糸を引くような状態になる場合があります。この場合は、主剤と硬化剤が均一になるようにさらに攪拌を行ってください。